読書感想文、なにを読もうか？迷ったら・・・

本の題名	書いた人	出版社
ぼくは弟とあるいた	小林豊／作・絵	岩崎書店
ソラモリさんとわたし	はんだ浩恵／作	フレーベル館
ゆかいな床井くん	戸森しるこ／著	講談社
みんなそれぞれ心の時間	一川誠／文 吉野晃希男／絵	福音館書店
貸出禁止の本をすくえ！	アラン・グラッツ／著 ないとうふみこ／訳	ほるぷ出版
すごいゴミのはなし ゴミ清掃員、10年間やってみた。	滝沢秀一／文 スケラッコ／イラスト 萩原まお／イラスト	学研プラス
カブトムシの音がきこえる	小島渉／文 廣野研一／絵	福音館書店
少年探偵　1　怪人二十面相	江戸川乱歩／作	ポプラ社
見えない壁だって、越えられる。 クライマー小林幸一郎の挑戦	高橋うらら／文	金の星社
獣の奏者　1　闘蛇編	上橋菜穂子／作	講談社
ハリー・ポッターと賢者の石	J・K・ローリング／作 松岡佑子／訳	静山社

2025年7月　編集・発行：富士見市立図書館
中央図書館：049-252-5825
鶴瀬西分館：049-252-5945　　ふじみ野分館：049-256-8860

ほんのくに　たんけん

富士見市立図書館　夏休みにおすすめの本

５・６年生むけ

『朔と新』　いとうみく／著　講談社



一緒に暮らしている家族は、いつも近くにいて、なんでも分かりあえているようで、まったくそうでなかったりする。家族だからこそ言えない、兄弟だから見せたくないということがあるのだ。大切に想いあっているのに、うまく気持ちが伝わらなかったりする。すべては分かりあえないかもしれないけれど、わかってあげたいと想いやる気持ちが、愛おしいとあらためて気づかせてくれる物語です。

「ほんのくにたんけん」ってなあに？

読書感想文におすすめの本、夏休みにぜひ読んでほしい本をえらびました。新しい本から、長い間読み続けられている本まで、たくさんの本を紹介しています。なにを読もうかな？と、迷った時のヒントにしてね。

物語・詩を読もう♪



『ぼくのはじまったばかりの人生のたぶんわすれない日々』　イーサン・ロング／作・絵　代田亜香子／訳　鈴木出版

主人公のベニーは小学5年生。両親と兄と妹の5人家族。しかしある日、母親が家を出て行ってしまい、家庭内の空気はどんどん悪くなるばかり。ベニーはいつも不安で、ひとりぼっちで、よく眠れなくて、怒ると止まらなくなる。そのため、アンガーマネジメントのカウンセリングにも通うことになり、穏やかではない日々が続く。ベニーの人生はいったいどうなってしまうの?作者であるイーサン・ロングの体験にもとづいた物語。

本の題名	書いた人	出版社
わたしと話したくないあの子	朝比奈蓉子／作　双森文／絵	ポプラ社
わたしは夢を見つづける	ジャクリーン・ウッドソン／作 さくまゆみこ／訳	小学館
引き出しの中の家	朽木祥／作　金子恵／絵	ポプラ社
ぼくたちのリアル	戸森しるこ／著 佐藤真紀子／絵	講談社
ふしぎの国のレイチェル	エミリー・ロッダ／著 さくまゆみこ／訳 杉田比呂美／絵	あすなろ書房
鬼遊び　1　鬼よぶわらべ歌	廣嶋玲子／作 おとないちあき／絵	小峰書店
カフェ・スノードーム	石井睦美／文 杉本さなえ／絵	アリス館

発見たくさん！知識の本

本の題名	書いた人	出版社
給食が教えてくれたこと	松丸奨／著	くもん出版
中村哲物語 大地をうるおし平和につくした医師	松島恵利子／著	汐文社
イグアノドンのツノはなぜきえた? すがたをかえる恐竜たち	ショーン・ルービン／文・絵 千葉茂樹／訳	岩崎書店
せいめいのれきし　改訂版 地球上にせいめいがうまれたときからいままでのおはなし	バージニア・リー・バートン／文・絵　いしいももこ／訳 まなべまこと／監修	岩波書店
ジャングルのチョコレート工場	横山亜未／著	ポプラ社
珍獣ドクターのドタバタ診察日記	田向健一／著	ポプラ社
マンボウは上を向いてねむるのか	澤井悦郎／著	ポプラ社



『食べて楽しむ 科学実験図鑑』　尾嶋好美／著　SBクリエイティブ

料理の世界にはおもしろい化学反応がいっぱい！のびるヨーグルト、揚げない野菜チップス、ミカンの薄皮をむかずにむく方法、ふんわりピザとカリカリピザ、レンジでつくる豆腐などなど。手軽に試せて、最後は食べられる！そんなおいしい実験がたくさん！料理をしながら、食べ物の変化を楽しんでみて！大人と一緒に実験してね！